

### 3 サカツラガン

(カモ目)

兵庫県ランク:A

*Anser cygnoides*

繁殖個体群:無 越冬個体群:A 通過個体群:C

環境省ランク:DD(情報不足)

#### 種の概要

古くは日本各地に渡来するものが稀ではなかったらしいが、1950年前後に激減し、その後は全国的に極めて稀に観察される程度となっている。兵庫県では主に11-翌4月にごく稀に記録がある。広い湖沼や干潟、湿原、沼沢地、水田などに生息する。



写真提供:三谷康則

#### 国内分布

北海道、南千島、本州、佐渡、隠岐、四国、九州、屋久島、琉球諸島、南大東島

県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認(伊丹市)、(小野市)、(加西市)



#### 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性(特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ね特殊休息環境・	局地的繁殖	希少

#### 県内における生息状況およびその他特記事項

「今見られない」ランクからAランクに変更。  
県内では3例の記録があるが、1990年以降の記録はない。1952年11月に伊丹市昆陽池でヒシクイ52羽の群れに混じる4羽、1957年1月に小野市鴨池でヒシクイ198羽の群れに混じる1羽が記録されている。また、1989年には1月から4月初めの間に加西市逆池で1羽が観察されている。最近の記録はないが、ランク基準変更により、絶滅の基準には該当しないため、Aランクとした。

#### 保護上の留意点

広い干潟や湖沼、湿地、農耕地などの自然豊かな湿地環境の保全・再生が重要。